

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
介護技術・援助論	2	後期	2	学科専門・選択必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(かげやま ゆうこ) 影山 優子	ユニプグループ、メール			

(英文科目名 Care Technique and Support)

授業の概要

「介護職員初任者研修」の資格取得に必要な介護に関する基礎知識、技術、考え方を学びます。この資格を取得することで、高齢者や障害者など、支援が必要な人の暮らしの基礎的なサポートができるようになります。

科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(3)、すなわち、健康福祉マネジメント学科の専門への関心に従って体系的な履修を支援する専門基幹科目として位置付けられます。高齢者介護や障害者支援を取り巻く諸課題について実践と理論の双方から体系的に学ぶなかで、他者に対するケアとは何か、人間の尊厳とは何かについて、考えを深めます。

ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1)知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	◎	自立に向けた介護について必要なポイントを説明することができる。
(2)汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	利用者本人にとって適切な支援技術は何かを述べることができる
(3)態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。	○	利用者の心身の状況に合わせた介護を提供する視点を踏まえて配慮できる
(4)総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。	○	支援が必要な相手に対して具体的な提案を行うことができる。

授業の方法・講義手法の概要

講義・演習(グループディスカッション、介護技術の実技)

授業期間全体を通じた授業の進め方

回	内容	事前学修／事後学修
1	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護①	事前学修:指定教科書第2章第4節「移動・移乗に関する基礎知識」の予習(30分) 事後学修:移動・移乗に関する基礎知識の復習(30分)
2	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護②	事前学修:指定教科書第2章第4節「移動・移乗に関する福祉用具とその活用」の予習(30分) 事後学修:移動・移乗に関する福祉用具とその活用の復習(30分)
3	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護③	事前学修:指定教科書第2章第4節「利用者・介助者にとって負担の少ない移動・移乗の支援」の予習(30分) 事後学修:一連の体位変換技術をふり返り、安全で安楽な体位変換のポイントをまとめる(30分)
4	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護④	事前学修:指定教科書第2章第4節「利用者・介助者にとって負担の少ない移動・移乗の支援」の予習(30分) 事後学修:褥瘡の予防に対する対策について調べまとめる(30分)
5	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護⑤	事前学修:指定教科書第2章第4節「利用者・介助者にとって負担の少ない移動・移乗の支援」の予習(30分) 事後学修:歩行介助について技術をふり返り、安全な介助についてポイントをまとめる(30分)
6	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護⑥	事前学修:指定教科書第2章第4節「利用者・介助者にとって負担の少ない移動・移乗の支援」の予習(30分) 事後学修:ベッド・車いす間の移乗の介助の技術をふり返り、安全な介助についてポイントをまとめる(30分)
7	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護⑦	事前学修:指定教科書第2章第4節「利用者・介助者にとって負担の少ない移動・移乗の支援」の予習(30分) 事後学修:移動移乗を阻害する要因の理解とその支援方法について調べまとめる(30分)
8	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介	事前学修:指定教科書のDVDを視

	護⑧	<p>聴し、介助者にとって負担の少ない移動移乗の支援について振り返る(30分)</p> <p>事後学修: 移動と社会参加の留意点と支援について調べまとめる(30分)</p>
9	生活と家事①	<p>事前学修: 指定教科書第2章第1節「生活と家事の理解」の予習(30分)</p> <p>事後学修: 生活援助に該当する家事の具体的内容について調べまとめる(30分)</p>
10	生活と家事②	<p>事前学修: 指定教科書第2章第1節「家事援助に関する基礎的知識と生活支援」の予習(30分)</p> <p>事後学修: 教科書掲載事例について検討しまとめる(30分)</p>
11	生活と家事③	<p>事前学修: 指定教科書第2章第1節「家事援助に関する基礎的知識と生活支援」の予習(30分)</p> <p>事後学修: 家事援助は利用者にとってどのような意味があるのか、についてまとめる(30分)</p>
12	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護①	<p>事前学修: 指定教科書第2章第5節「食事に関する基礎知識」の予習(30分)</p> <p>事後学修: 「食事バランスガイド」をもとに、一日に必要な食事量と内容を調べる(30分)</p>
13	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護②	<p>事前学修: 指定教科書第2章第5節「食事環境の整備と食事に関連する用具の活用方法」の予習(30分)</p> <p>事後学修: 食事介助の手順を振り返り、安全な食事介助のポイントをまとめる(30分)</p>
14	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護③	<p>事前学修: 指定教科書第2章第5節「楽しい食事を阻害する要因の理解と支援方法」の予習(30分)</p> <p>事後学修: 疾患別に配慮すべき食事内容の留意点について調べまとめる(30分)</p>
15	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護④	<p>事前学修: 指定教科書第2章第5節「食事と社会参加の留意点と支援」の予習(30分)</p> <p>事後学修: 配食サービスの種類や現状について調べまとめる(30分)</p>
16	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護①	<p>事前学修: 指定教科書第2章第3節「整容に関する基礎知識」の予習(30分)</p> <p>事後学修: 身支度を整える意義についてまとめる(30分)</p>

17	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護②	事前学修:指定教科書第2章第3節「整容の支援技術」の予習(30分) 事後学修:利用者の力を引き出す整容の支援について事例をもとにポイントをまとめる(30分)
18	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護③	事前学修:指定教科書第2章第3節「整容の支援技術」の予習(30分) 事後学修:清拭の手順について振り返りポイントをまとめる(30分)
19	睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護①	事前学修:指定教科書第2章第8節「睡眠に関する基礎知識」の予習(30分) 事後学修:レム睡眠とノンレム睡眠の特徴について調べてまとめる(30分)
20	睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護②	事前学修:指定教科書第2章第8節「睡眠環境の整備と関連する用具の活用方法」の予習(30分) 事後学修:ベッドメイキングの手順をふり返り、ひとりで行えるよう練習する(30分)
21	睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護③	事前学修:指定教科書第2章第8節「快い睡眠を阻害する要因の理解と支援方法」の予習(30分) 事後学修:病気や障害が睡眠に及ぼす影響について調べまとめる(30分)
22	入浴に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護①	事前学習:指定教科書第2章第6節「入浴・清潔保持に関連する基礎知識」の予習(30分) 事後学修:入浴の効果について調べまとめる(30分)
23	入浴に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護②	事前学習:指定教科書第2章第6節「入浴・清潔保持に関連する用具の活用」の予習(30分) 事後学修:入浴中の事故を防止するためのポイントについて調べまとめる(30分)
24	入浴に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護③	事前学習:指定教科書第2章第6節「入浴・清潔保持に関連する用具の活用」の予習(30分) 事後学修:手浴・足浴の介助法について振り返り、ポイントをまとめる(30分)
25	入浴に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護④	事前学習:指定教科書第2章第6節「楽しい入浴を阻害する要因の理解と支援方法」の予習(30分) 事後学修:身体機能の低下が入浴に及ぼす影響についてまとめる(30分)
26	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護①	事前学習:指定教科書第2章第7節

		「排泄に関連する基礎知識」の予習(30分) 事後学修:排泄行為一覧表を読み、排泄介助の手順を考える(30分)
27	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた支援②	事前学習:指定教科書第2章第7節「排泄環境の整備と関連する用具の活用方法」の予習(30分) 事後学修:排泄用具の特徴を調べまとめる(30分)
28	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた支援③	事前学習:指定教科書第2章第7節「爽快な排泄を阻害する要因の理解と支援方法」の予習(30分) 事後学修:身体及び精神機能の低下が排泄に及ぼす影響について調べまとめる(30分)
29	死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	事前学習:指定教科書第2章第9節「死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護」の予習(30分) 事後学修:終末期に必要な介護職による支援について考えまとめる(30分)
30	快適な居住環境と介護	事前学習:指定教科書第2章第9節「快適な居住環境整備と介護」の予習(30分) 事後学修:安心して快適に生活するための居住環境整備のポイントについて調べまとめる(30分)

成績評価の方法・基準

提出課題(30%)、期末試験(70%)により総合的に評価します

指定教科書

『介護職員初任者研修テキスト2 自立に向けた介護の実際』中央法規出版 2018

参考文献等

履修上の留意点

介護職員初任者研修の資格取得のための科目です。事前エントリー者以外は履修できません。資格取得に必要な学習時間が定められているため、欠席した場合は理由を問わず補講を実施します。技術演習を行う回には動きやすい服装、靴を準備してください。

実務経験

